

南島原市部活動地域移行に関する方針

1 中学校部活動地域移行の目的

部活動の地域移行とは、これまで中学校教職員が担ってきた部活動の指導等を、地域団体や関係事業に担ってもらい、学校の活動としての位置づけではなく、地域の活動として位置づけることで子供たちのスポーツ・文化活動を持続可能なものにしていこうとする取組です。

2 南島原市部活動の在り方検討委員会の設置

南島原市立中学校において、今後の南島原市部活動の在り方について検討、協議するため、令和5・6年度南島原市部活動の在り方検討委員会を設置。

3 南島原市部活動在り方検討委員会の協議内容について

(1) 第1回（令和5年5月31日）

①南島原市部活動地域移行に関する方向性について

②地域クラブ設立に向けた南島原市の方向性について

- ・休日のみでなく平日も含めた移行を目指す。
- ・児童生徒に多様なスポーツ・文化活動を提供するクラブの設立を目指す。
- ・児童生徒、保護者にとって選択肢の幅が広がるクラブの設立を目指す。
- ・南島原市教育員会においてクラブの支援体制や制度の整備を行う。

③南島原市が目指すクラブの型について

- ・地域総合クラブ型（完全社会体育化）
- ・協会クラブ型（学校体育と各協会融合型）
- ・学校クラブ型（学校体育合同型）

※拠点校部活動の実施→地域クラブへのスムーズな移行を目指して

- ・個人クラブ型（完全社会体育化）

(2) 第2回（令和5年9月27日）

①地域クラブの設立方法について

- ・各競技団体と協議
- ・市内高校との連携方法について情報交換
- ・地域総合型スポーツクラブ（TEAMひまわり）と情報交換

②モデルチームとして先行実施するクラブを募集する方法について

③地域との連携方法について

④地域移行する際の課題及び必要な制度等の整備について

- ・市PTA連合会と意見交換
- ・市内中学校教職員へアンケート調査を実施

(3) 第3回 (令和5年12月20日)

① これからの周知活動について

- ・ HP等の有効活用
- ・ 中学校新入生説明会等で説明

② 拠点校方式による拠点校部活動の設立について

③ 各種制度の整備について

④ 南島原市地域移行に関するロードマップの作成

⑤ モデルチームの決定

- ・ 地域総合型クラブが運営主体となるクラブ

○ MSフットルース (サッカー競技)

※ 他競技も準備中

- ・ 競技団体が運営主体となるクラブ

○ Azalee__Nfc (サッカー競技)

○ (名称未定) (男子バレーボールクラブ)

(4) 第4回 (令和6年3月8日) 開催予定